

(1) 開会

司会： 障害者団体の皆様と知事との「対話と実行」座談会を開催させていただきます。皆さまとの意見交換に先立ち、知事から開会のご挨拶と本日のテーマである「障害者が生き生きと暮らせる地域づくり」という観点で高知県における障害福祉の現状や課題、取り組みなどについてお話させていただきます。

(2) 知事のあいさつ

本日は「対話と実行」座談会にご参加を賜り、誠にありがとうございます。

この「対話と実行」座談会は、いろいろな政策課題について、いろいろな方から対話を通じて現状を教えていただき、また多くの皆様のご意見を参考にしながら施策を作っていく、作った施策は速やかに実行していくための「対話と実行」です。この活動は、昨年1年間は県内全部の市町村で36回開催させていただきました。今年は特にテーマを絞ってより突っ込んだ議論や、高校生の皆さんとの議論をさせていただいています。

最近の障害者福祉制度の動向、障害者自立支援法についてはいろいろなご批判がありました。例えば応益負担から応能負担へ見直すべきではないのかという議論もあり、改正案が国会に提出されましたが、残念ながら一度も議論されないまま廃案で終わっています。

これから新政権において、新しい障害者福祉のあり方の議論が行われようとしています。私ども高知県として対応できることを速やかにやっていかなければなりません。ただ、国統一の制度として国で対応しなければならないことは、我々も声を大にして訴えなければいけないです。本日皆様方からご意見をうかがい、県の施策に反映していく点、国に対する政策提言活動に出す点を勉強させていただきたいと思います。